

支援プログラム ぷりんしぱる 北鴻巣教室

2025/1/25作成

企業理念

「感謝」と「恩返しの気持ち」で溢れる社会の実現

- お子さま一人ひとりが「主役」の人生を歩める未来の実現
- 支援を通じ、あらゆる人のよりどころとなる

支援方針

- お子さまの状態から必要な情報を読み取り、支援を行う
- 動きに寄り添い、お子さまの言葉や意思に目を向ける
- 遊びの中で達成感や自信を与え、挑戦する意思を引き出す
- 一緒に活動を楽しみながら、お子さまからの情報を受け取る

営業時間

営業日： 月曜日から土曜日（祝日を含む）
ただし、12月28日から1月4日までを除く

営業時間： 平日（月曜日から金曜日）
9：00～18：00
祝日・学校休業日（春・夏・冬の長期休暇を含む）
9：00～18：00

サービス提供時間

提供日： 月曜日から土曜日（祝日を含む）
ただし、12月28日から1月4日までを除く

提供時間： 平日（月曜日から金曜日）
14：45～17：15
土曜・祝日・学校休業日（春・夏・冬の長期休暇を含む）
9：30～14：30

送迎実施の有無

希望者に対して、個別支援計画に基づき送迎を実施

主な行事

4月：入園式・オリエンテーション	10月：運動会・ハロウィンパーティー
5月：遠足、母の日	11月：遠足
6月：父の日	12月：クリスマス会
7月：夏祭り	1月：もちつき大会・お正月遊び
8月：プール	2月：豆まき・
9月：お月見	3月：ひな祭り・お別れ会

毎月：お誕生日会

職員の質向上に資する取り組み

採用後研修、ビジネスマナー研修、継続研修毎月1回以上、社外研修・セミナーへの参加

本人支援の内容と5領域との関連性

健康・生活



日常動作訓練・食育(栄養指導)・生活リズムや生活習慣の形成・作業療法
健康状態の維持・改善をねらいとした視診・定刻での検温を行います。着替え・排泄・食事・移動など、一人ひとりに応じた動作を、可能な限り自立して行えるよう、発達段階を考慮し支援を進めていきます。また、食の営む力の育成と楽しい食事への配慮(感覚等)・支援(咀嚼・嚥下・姿勢保持等)の観察・記録を行います。そして、ご家族の希望や必要に応じて栄養指導を行います。生活の中で様々な遊びを通して学習に向き合えるような環境を整えていきます。障害の特性に配慮し、時間や空間を本人に分かりやすく構造化します。

運動・感覚



機能訓練・こども整体・ビジョントレーニング・運動療法・感覚面に特化した音楽療法・感覚統合療法

各々の身体機能・コミュニケーション能力の向上を目的とし、機能訓練を実施します。主体性・能動性を養いながら、ご本人の課題やニーズに応じて、こども整体・ビジョントレーニング・運動療法・リトミック・作業療法・保有する感覚に特化した音楽療法・感覚統合療法を行います。また、感覚や認知の特性を踏まえ、感覚の偏りに対する環境調整等を行います。

言語・コミュニケーション



言語療法・学習

ご本人の課題やニーズに応じて言語療法・学習課題を行います。
言語の形成と活用・言語の受容及び表出・コミュニケーションの基礎的能力の向上・コミュニケーション手段の選択と活用等

人間関係・社会性



集団生活適応訓練・ソーシャルスキルトレーニング

友達との関わりの中で「待つ」ことや「思いやり」を学び、集団の中で社会性やルールを身につけ、コミュニケーションスキル・ソーシャルスキルを習得します。また、自己の行動の特徴を理解し、気持ちや情動の調整ができるよう支援します。

学習



創作的活動・学習・右脳トレーニング・認知面に特化した音楽療法

一人ひとりに合った教材を選び、課題に沿って学習していきます。(数量・大小・色等の習得)結果より過程を重視するとともに、出来た時の達成感と楽しさを味わえるよう支援を行います。

視覚・聴覚等感覚を十分に活用し、認知機能への発達を促す音楽療法を行います。知覚から行動への認知過程の発達・創作的活動の提供・認知や行動の手掛かりとなる概念の形成を行います。また、行動障害への予防及び対応として、適切な行動への移行を支援します。

家族支援

日頃の支援内容や生活、活動の様子等について、ご家庭でのお困りことや不安な面等について随時相談をお受けします。また、目標達成に向けご本人の状況や課題、ニーズに対してご家族と層が理解・情報共有を深め、連携しながら支援を進めていきます。

移行支援

同年代のお子さまだけでなく、異年齢児との関わりやふれあいを図りながら支援を進めていきます。学校への支援内容の共有や支援方法の伝達を行い、毎日の生活の中で継続した支援に繋げていきます。

地域支援・地域連携

各ご家庭の希望や必要に応じて、ご本人を取り巻く地域の各関係機関と連携して双方の支援に役立てながら、情報共有・相互理解を深めていきます。また、地域イベントや地域交流の場へ意欲的に参加し、地域を知る機会や地域で安心して暮らしていくための支援を提供します。